

語り継げる誇り

新御船の物語へ

みふね両岸会から酒プロジェクトへ、そしてドリーム・パッションに受け継がれた「酒造りのバトン」。一方で町民は「水の鼓動」復活をどのように捉えているのだろうか。酒店や飲食店、消費

誇れる御船の物語

酒造りの歴史には、先人の誇り高き「御船の酒」への思いが込められていた。その思いが酒文化を生み出し、この地に「白壁」という愛される町並みができた。

一度は消えた醸造伝統だったが、町民の情熱と行動力によって、再びこの地に「御船の酒」が蘇った。

誰一人欠けても「水の鼓動」の誕生はあり得なかっただろう。そこには多くの人の魂が宿り、一人ひとりの思いが詰まっているからだ。人間関係が希薄になった

といわれるこの時代に、人と人が共感したことで限りない可能性が広がった。

「水の鼓動」は、新たな御船の歴史に名を刻む町民の「誇り」になるだろう。だからこそ多くの人に「水の鼓動」を知ってほしい。そして、このまちには、時代を切り開く「人」という財産があることを感じてほしい。

受け継がれ、新たに始まった「酒造り」の歴史は、新しい「御船の物語」として、これからも続いていく。

そして、「白壁」のように愛された町並みを、これから築いていくのは、この御船に生きるわたしたちなのだ。

わたしたちは、新たな「御船の物語」を作ることができるし、物語を紡いでいくこともできる。それが御船の誇りだ――

語り継ぐ物語を作るのは 御船に生きるわたしたち



Voice 5

有限事業責任組合ドリーム・パッション
藤木 正幸 代表

水物語を未来の子どもたちに

ドリーム・パッションは、役場や商工会、観光協会、各種団体でもできないことを補うために、平成22年4月に設立しました。事業の企画・提案をして、官公庁から仕事を受注するシステムと、事業収益を翌年度の事業資金にしか活用することができないことが特徴です。「水の鼓動」は、地元で愛される酒、そして自信を持って、特産品として出せるような酒を目指します。そのためにも、御船の原料にこだわり、「本物」を造り続けることが大切です。先祖からいただいた水を物語に、未来の子どもたちへ何かを残したいという思いがすべてです。



Voice 6

「田中屋」で酒を販売する

盆や正月の贈り物と土産品に

田中 美紀子 さん (木倉)

「水の鼓動」は、地元の人を中心に売れ行きが好調で、盆や正月の贈り物や帰省者の土産品としてお買い求めいただいています。多い人になると6本ほどまとめ買いされることも。今後、「水の鼓動」の名前を町内外の人に覚えていただくため、町をあげて宣伝やPRが必要です。そして、御船の酒に愛着を持っていただきたいと思っています。



Voice 7

「ポテト村」で飲食店を営む

お客さんに自信を持って提供

門岡 久子 さん (御船)

今年7月から、「水の鼓動」の冷酒を取り扱っています。御船の酒を以前からお客さんに提供したいと思っていました。冷酒は飲みやすく女性客からの評判も上々です。ですが、全体的に消費者の酒離れが進んでいますので、店内での宣伝努力も必要です。本当に飲みやすいお酒ですから、自信を持ってお客さんにお勧めしていきます。



Voice 8

原酒祭りで酒を愛飲した

消費者ニーズを追及した酒に

志水 敏則 さん (御船)

「水の鼓動」の印象は、飲みやすい酒。けれど、この酒を飲んだことのない町民も多いと思います。そこで、県の「スザンヌ」のような宣伝マンを町でもつくってはどうかでしょう。会合などに「水の鼓動」を持参して、試飲してもらおうような積み重ねが必要です。さらに、酒を一つに限らず、消費者のニーズに合わせた酒があれば、消費者層も広がると思います。



Voice 9

御船町商工会

御船人の心でまちの今を潤す

福味 総一郎 会長

酒復活は長い間の願望でした。御船人の心がこもり、心までも醸造しています。多くの人に地元の飲食店を忘年会や新年会で利用していただき、御船の酒を飲んで心と町を潤していただければと思います。そして、酒造りを一つのツールに、恐竜や吉無田水源の水に目を向け、繁栄への足掛かりの要素に考えていかなければなりません。

町民の熱意が生みだした誇り



Voice 10

山本 孝二 御船町長

「水の鼓動」は、関係者の熱意と行動力で復活しました。この酒は、町民の熱意がこもったブランド品で、地元の誇りです。この酒から、地域づくりの可能性も見えてきました。

行政としましては、わたしが県外へ行った時に、「水の鼓動」の宣伝をするなど、先頭に立ってPR活動の展開を支援していきます。酒を通じて、御船の水や歴史も併せて宣伝できますし、さらに上益城郡近辺は、水と石橋の文化がありますので、酒を売り込んで観光面にもつながると期待しています。酒と観光資源を結びつけることで御船町は大きな可能性を秘めています。